- ◎ 生活科・総合的な学習部門
- 1 行事及び内容
- (1) 第1回研究委員会
 - ① 日時 令和5年6月8日(木)15:00~16:30
 - ② 場所 天草市立楠浦小学校
 - ③ 内容 ア 研究テーマ決定
 - イ 令和5年度事業計画
 - ウ 研修会打ち合わせ
- (2) 令和5年度生活科・総合的な学習部門研究会 (講話)
 - ① 日時 令和5年8月3日(木)10:15~12:00
 - ② 場所 天草市立楠浦小学校パソコン室
 - ③ 内容 講話 県立教育センター経営研修室 中山 亜紀先生 演題「生活科・総合的な学習の時間における授業改善」 ~ I C T の効果的な活用及び評価について~
- (3) 第3回研究委員会
 - ① 令和6年1月12日(金)
 - ② 場所 天草教育会館
 - ③ 内容 ア 今年度の研究会の反省 イ 次年度計画について

2 本年度の研究について

昨年度の反省から、評価とICTの活用が課題として上がっていた。また、他教科でも活用できる汎用性のある内容であり、全ての教科の授業改善のヒントになればという思いで、今回のテーマを設定した。講話では「まず、ICT活用では、育成すべき、資質・能力が明確でないといけない。そうでないとICTを使うことが



【講師の中山先生】

目的となってねらいがずれることがある。」また、「1年生から文字が打てて、写真が貼れる力を付けておくことが重要で、低学年がこのような力を身につけているという状態は、今や世界の標準である。」ともおっしゃった。更に、学習指導の基本的な考え方では、1 学習過程を探究的にす

ること、2 他者と協働して主体的に取り組む学習活動にすること、について説明していただいた。これら、具体的実践事例を写真や映像で分かりやすく説明していただき、参観者は納得解を得ることができた。

そして、探究的な学習のプロセスにおける多様なICT活用例も示していただいた。研究後半は実際に演習を行い、タブレットを用いたjamboardの体験を行った。評価については毎時間行う必要はなく過程を評価することや、参考として、「指導と評価の一体化のための学習評価に関する参考資料(国立教育政策研究



【演習の様子】

所)」、「教育センターの指導案集」、「熊本の学び推進プランにある評価について」等を研究するとよいと助言をいただいた。本研修を通して、自分だったらどのように授業改善に生かすかというイメージを持つことができ、参加者にとって実りある研修となった。

3 今後の課題

令和7年度に県の生活・総合的な学習の時間の研究大会が、天草地区で予定されている。しかし、 コロナ禍の影響で発表地区がスライドしていたり、学校数の減少により負担が大きく、合同開催の 検討も行われていたりと課題が多い。天草は運営面で厳しい状況があり、今後見直しも考えられる。